

お客様
保管用

取扱説明書

HEC-032G HEC-033G

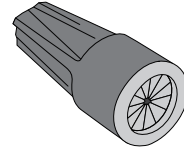
1 / 2 T-0104150-DI

24V用 ドライコーン

ローボルト24V

10個入 HEC-032G

100個入 HEC-033G



※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い
いただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

▲ 注意 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

注意

- この商品は電気製品を接続するものです。
- この商品は弊社の24V対応商品専用となっています。
- 商品が破損した場合はすぐに施工店に連絡してください。破損したまま使用すると事故の原因になります。
- 変更や改造は絶対にしないでください。
- 目的以外の使用は絶対にしないでください。

- 無理な荷重をかけないでください。
- 一度使用すると、再使用できません。防水性が低くなり不良の原因となります。
- 万一、内部グリスが目に入った場合は、ただちに洗浄し専門医にご相談ください。

保証書

■保証期間 より1年有効	■品番
■ご住所 (〒)	■お名前
■TEL. ()	■販売店名

《保証規定》

保証の範囲

- 1.取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理、もしくは交換をいたします。
- 2.この保証は全面に記載された商品について、日本国内に限り通用いたします。

次に該当する場合は、保証期間(お買い上げ日より1年間)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

- 1.取扱説明書とは異なった施工、取り扱い、不当な修理、改造を受けた商品の故障。お客様もしくは第三者の故意、不注意による損傷に起因する故障。
- 2.不可抗力(台風等天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、落雷、異常電圧など)による破損。

- 3.本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
- 4.基礎工事および電気工事などの一次工事に起因するもの。
- 5.施工上の不備に起因する故障や不具合。
- 6.日本国内以外での使用による故障や不具合。
- 7.1~6に該当する故障や不具合における施工費用。
- 8.お買い上げ日、販売店名の記入、押印のない場合。また本書の提示がない場合。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN USA

株式会社タカショー

本社 〒642-0017
和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128 (代)
FAX. 073-486-2560 (代)

お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128

受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)

商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル
タカショーデジテック
テクニカルサポートデスク
TEL. 073-482-2424 (代)
受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)

1 施工方法

この商品は電線同士を接続する物です。
この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

1 コード被覆を取り除きます

ライトのコード、24V用コードのコード被覆を、24V用ワイヤーストリッパーなどを使用し、70mm程度取り除きます。【図①】

⚠️ ご注意

電線被覆を傷つけないようにしてください。銅線が見えないように注意してください。

2 電線被覆を取り除きます

電線被覆を24V用ワイヤーストリッパーのカッター部分(24V用コード:3.5穴、ライトのコード:0.75穴)で20mm程度取り除きます。ドライコーンの先端部分の長さを目安にしてください。【図②】

⚠️ ご注意

銅線が切れないように注意してください。

3 銅線をまとめます

接続する銅線部分を白線(+)、黒線(-)で揃え、それぞれで軽くねじり、銅線をまとめます。

4 コードをドライコーンに差し込みます

ドライコーンの挿入穴に銅線を深く差し込み、コードが動かないように指でつまみ、ドライコーンが回らなくなるまで右に回します。【図③】
コードが抜けかないか確認して作業終了です。

⚠️ ご注意

内部グリスが飛び出しますが、拭き取る必要はありません。拭き取ると防水性が低下し、不具合の原因になります。【図④】




5 防水性能をさらに高めたい場合は、自己融着テープ(別売)を使用します【図⑤】

ドライコーンに自己融着テープを引っ張りながらしっかり巻きます。コード被覆、電線被覆の分かれ目が隠れるように巻いてください。

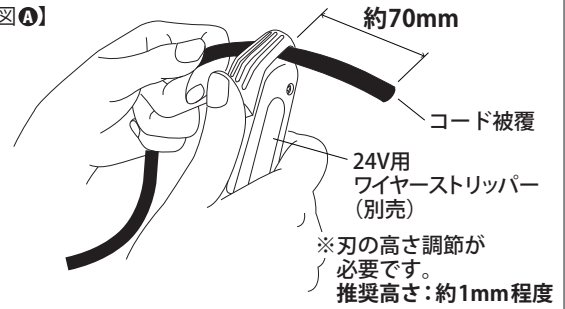
⚠️ ご注意

- すき間が生じると、内部に浸水し、水が抜けないうち状態になり不具合の原因になります。
- 自己融着テープが切れない程度、引っ張りながら密着するように巻いてください。

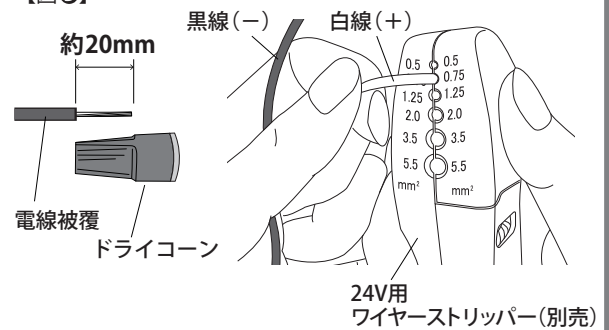
【コード名称】

	コード被覆
	電線被覆
	銅線

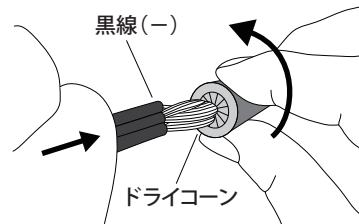
【図①】



【図②】



【図③】



【図④】



【図⑤】

